

玉川学園K-12社会地歴公民科・玉川大学教育博物館 共催

長崎原爆展

未来へのメッセージ

1945年8月9日-長崎では約7万人の尊い人命が一瞬にして奪われました。第二次世界大戦が終結し、その後、世界は米ソ冷戦の時代を迎えました。東西冷戦が崩壊するまでの間も世界では核兵器の開発や実験が行われ、戦後65年を迎えた2010年現在、国連やアメリカは核兵器廃絶への道を歩み始めた一方、新たな核拡散の危機にも面しています。

このような時代、将来の社会を担う生徒に学校は何ができるのか、核兵器の脅威や平和の尊さを実感させるにはどうすればよいか。世界で唯一の被爆国の若者として、世界になしうることを考える機会にして欲しい-このような願いから長崎原爆展を企画いたしました。

2010年 **1月18日**(月) ~ **2月10日**(水)

午前9時~午後5時 [入館は午後4時30分まで]

休館日●土・日

入館無料

玉川大学教育博物館

交通●小田急線玉川学園前駅より徒歩15分

主催●玉川学園K-12社会地歴公民科

共催●玉川大学教育博物館

提供●長崎原爆資料館

問合せ●玉川大学教育博物館

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

Tel. 042-739-8656



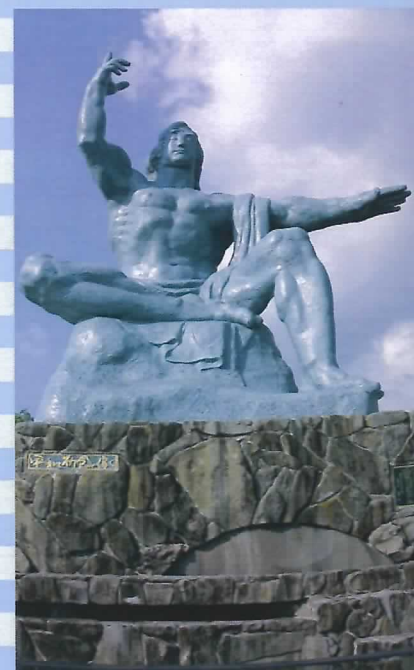
展示：柱時計



展示：マリア像



展示：丸瓦



玉川学園創立80周年記念特別展

1月29日まで同時開催

イコン 聖像画の世界